

令和4年度 事業報告

- ①志賀地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業
- ②葛川・伊香立・仰木・上田上・晴嵐台地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業
- ③上田上地域 帝産バス社会実験事業
- ④地域公共交通利用促進事業

①志賀地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業

当初計画通り実施(平成 27 年 10 月から実証運行開始)

【目的】 交通課題地域におけるデマンド型乗合タクシーの有効性と持続可能性の検証

【運行内容】 月～金の週 5 回運行(午前 8 時から午後 5 時まで 1 日 14 便運行)

【運行事業者】 大津第一交通(株)

【委託料】 運行委託料 3,757,150 円 (予算額:5,190,000 円)

(R4.4 月～R4.2 月分 3 月は未定)

【取り組み内容】

- ・令和4年11月 利用登録促進活動を実施 ※
- ・令和4年12月 運行内容変更の意識調査実施
- ・関係地元団体との協議等を定期的を実施
 - 関係市民団体との運行検討協議 計 3 回
 - 地元自治連合会と運行検討協議 計 3 回



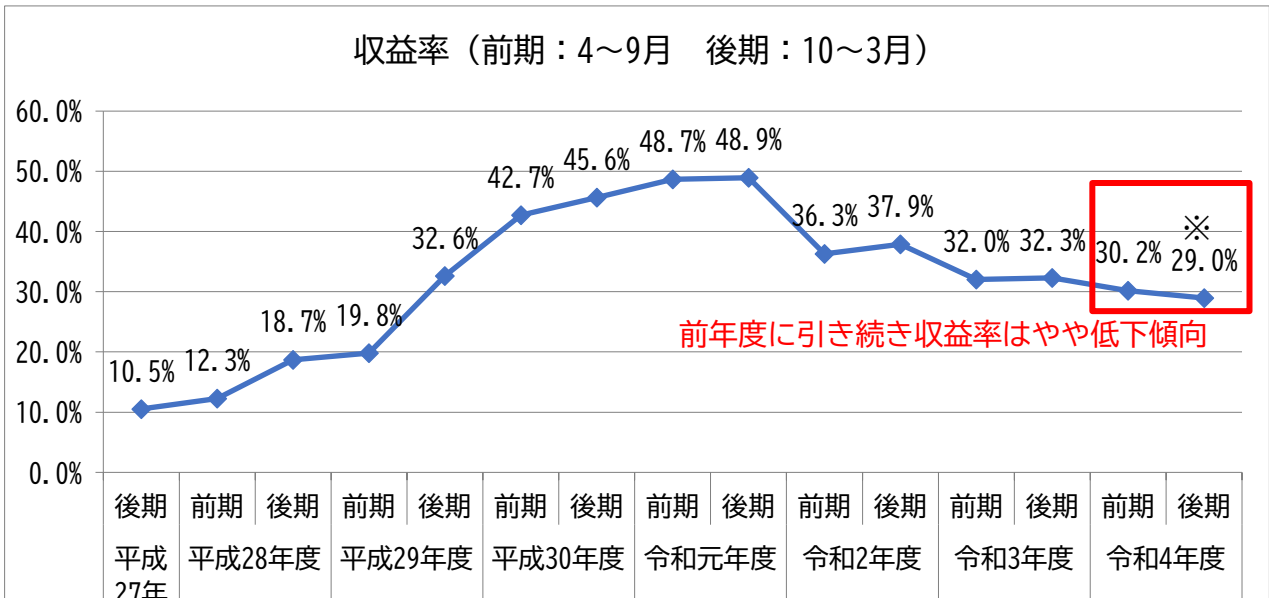
【今年度の評価】

- ・契約単価増により、運行経費が増大し、収益率がやや低下傾向にある。サービスを持続できるよう、収益率を高める等の方策を立てる必要があると思われる。
- ・のべ利用人数はやや低下傾向にある。
- ・平均乗り合い人数は横ばい傾向にある。

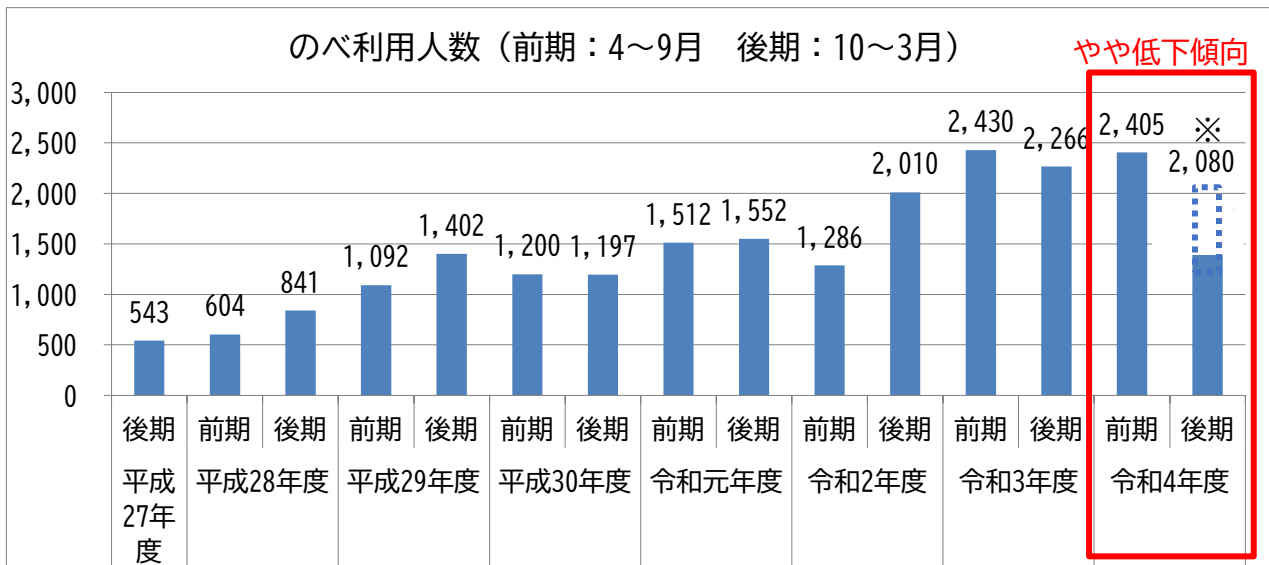
※利用登録促進活動の様子



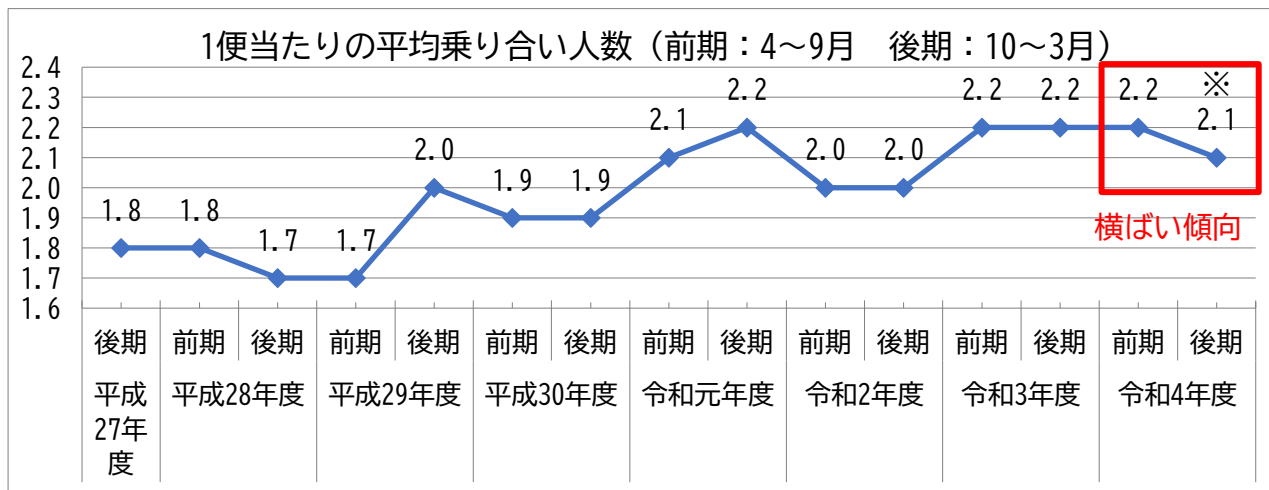
【運行データ】



※令和4年度後期の収益率は10月～2月の平均値



※令和4年度後期ののべ利用人数は10月～2月の実績から算出した予測値



※令和4年度後期ののりあい人数は10月～2月の平均値

②葛川・伊香立・仰木・上田上・晴嵐台地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業

当初計画通り実施(令和3年4月から実証運行開始)

【目的】交通不便地域におけるデマンド型乗合タクシーの有効性と持続可能性の検証

【運行内容】バスの減便に対応する時間にのりあいタクシーを代替運行

【運行事業者】琵琶湖タクシー(株)

【委託料】運行委託料 14,581,000 円

(北部 1 台当たり 5,354,000 円、南部1台 3,872,100 円)

【取り組み内容】

- ・令和4年4月 伊香立エリアの運行エリア拡大
- ・令和4年4月 仰木・晴嵐台エリアの停留所増設
- ・令和4年12月10日 晴嵐台交通支援事務局より令和5年度運行改善要望の提出
- ・関係地元団体との協議等を定期的を実施

○葛川	まちづくり協議会総会・役員会との協議	計 4 回
○伊香立	伊香立学区交通対策協議会との協議、説明会	計 3 回
○仰木	仰木学区公共交通協議会との協議	計 3 回
○葛川・伊香立・仰木	3学区連合会長説明	計 2 回
○上田上	上田上学区交通対策会議での協議	計 1 回

※地域との協議の様子

(葛川学区まちづくり協議会)



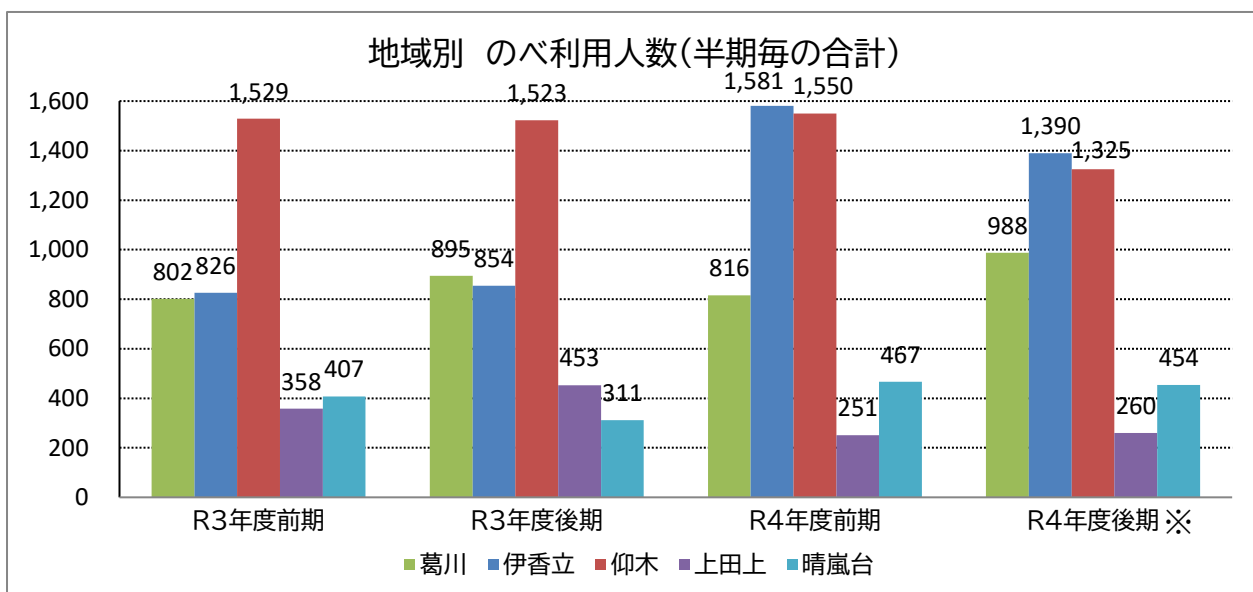
(伊香立学区交通検討部会)



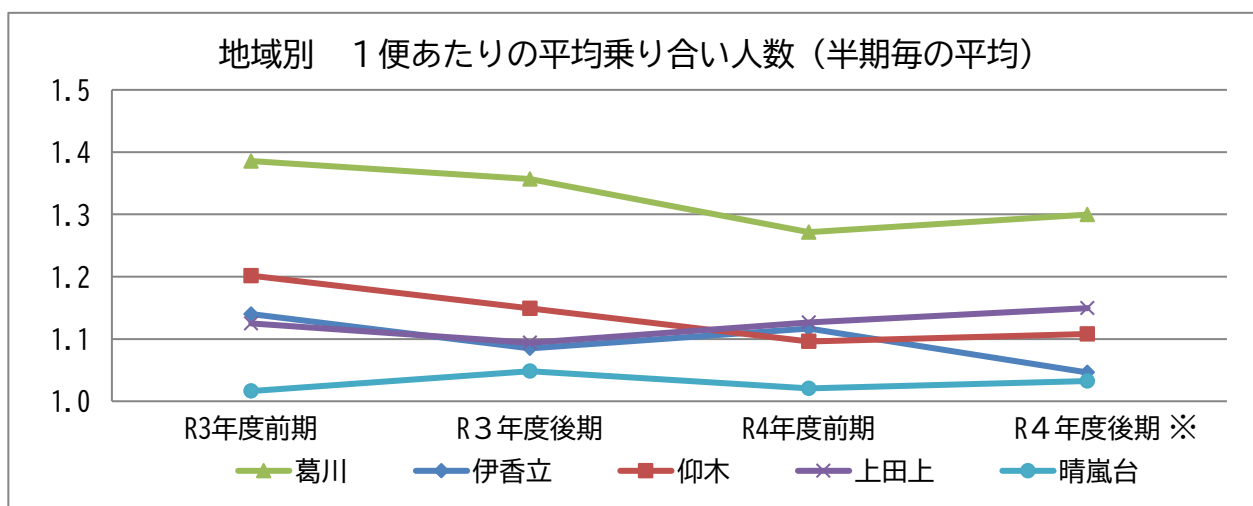
【今年度の評価】

- 葛川 利用人数はやや増加したが、乗り合い人数は低下傾向。
- 伊香立 エリア拡大により利用人数増加したが、乗り合い人数は低下傾向。
- 仰木 利用人数は横ばい傾向にあり、乗り合い人数は低下傾向。
- 上田上 のべ利用人数は低下傾向にあり、乗り合い人数は横ばい傾向。
- 晴嵐台 のべ利用人数、乗合人数とも横ばい傾向。

【運行データ】



※令和4年度後期ののべ利用人数は10月～2月の実績から算出した予測値



※令和4年度後期ののりあい人数は10月～2月の平均値

③上田上地域 帝産バス社会実験事業

【実証運行経過】

- ・平成 30 年 12 月 帝産湖南交通(株)より、上田上地域を運行する路線バスの利用減少により路線廃止の相談
- ・令和 2 年 2 月 16 日 上田上学区、帝産湖南交通(株)、市の三者で協議を重ね、路線存続に向けた社会実験について大津市地域公共交通活性化協議会で承認(書面表決)
- ・令和 2 年 4 月 1 日 本協議会主体で社会実験開始(令和3年3月31日まで)
- ・令和 3 年 4 月 1 日 「大学病院-田上車庫線」は、利用者数が僅少であることから廃止し、のりあいタクシーへ転換
- ・令和 3 年 4 月 1 日 「石山駅発牧口線」は、帝産湖南交通(株)の営業路線として、復路を2便に増便し実証運行継続(令和4年3月31日まで)
- ・令和 4 年 4 月 1 日 前年度に引き続き、朝1便・夕2便で実証運行継続

【利用状況】 各便の平均乗車人員 (R4年度分は2月末までの平均)

		平日			休日		
		R2年度	R3年度	R4年度	R2年度	R3年度	R4年度
朝	牧口6:58発 石山駅行	17.1	15.1	12.6	5.2	3.5	4.1
夕	石山駅 18:50発 牧口行	8.3	8.0	7.9	2.6	2.7	3.5
夕	石山駅 19:50発 牧口行	—	3.0	3.9	—	1.5	2.3

【今年度の評価】

- ・平日朝1便は採算が取れるラインに達しているため本格運行へ移行(赤字が発生した場合は市から補填する予定)
- ・平日夕2便は、現在、事業者と地域住民との間で協議調整中



④地域公共交通利用促進事業

(1)バスの乗り方教室の実施

【概要】 滋賀県交通戦略課主催のもと、市内の小学校においてバスの乗り方教室を実施

【実施先】 ・富士見小学校 2、4年生 計 158 名 (4年生はバリアフリー教室)
・南郷小学校 2年生 計 81 名
・和邇小学校 3年生 計 67 名 (バリアフリー教室)
・青山小学校 2年生 計 145 名
・膳所小学校 2年生 計 111 名
・瀬田南小学校 2年生 計 133 名
・仰木の里東小学校 2年生 計 78 名 総計 773 名

【内容】 バス事業者協力のもと、バスを実際に学校に乗り入れ、バスに乗ってから降りるまでの流れを説明。座学においては、滋賀県交通戦略課により公共交通機関でのマナーから滋賀県内における交通事情の紹介などを行った。



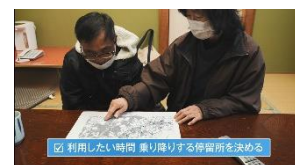
(2)デマンド型乗合タクシー周知啓発用動画の更新

【概要】大津市デマンド型乗り合いタクシー周知啓発用動画制作委託業務

【目的】サービス内容の変更に伴う、動画内情報更新

【委託先】(株)COMARS

【経費】104,500円



(3)公共交通総合案内マップの配布

【概要】公共交通総合案内マップの効果的な配布

【目的】大津市内の公共交通機関の利用促進

【内容】

- ・市内各支所にて広く配布
- ・訴求効果を高めるため、バスの乗り方教室を受講した小学生児童にも配布



○配布部数

- ・支所 15部×36支所+追加配布=約630部
- ・小学生 約550部
- ・その他（関係者、視察者等） 約200部